

遠野長寿だより

平成28年度吉祥園敬老会



思い出の一枚 ～長寿の森吉祥園 敬老会～ より

→ 社会福祉法人とおの松寿会 →

○ URL ・ <http://www.t-chouju.jp>

○ E - mail ・ [hjmutyo@t-chouju.jp](mailto:hjimutyo@t-chouju.jp)

社会福祉法人とおの松寿会 経営の基本理念

地域の高齢者が、安全で快適な生活が送れるよう事業目的に沿って以下を実現し、地域と共に自らも持続発展していく。

- 1 地域の一員として、地域に貢献する。
- 2 地域に開かれ、地域に信頼される。
- 3 利用者が尊厳を持ってその人らしい自立した生活が送れるよう支援する。
- 4 常に利用者の立場に立ち創意工夫して行動する。
- 5 対人援助業務を通じ、人間として成長する場を創ると共に、安定した雇用を創出する。

ミッションステートメント(職員の心構え)

私たちは、思いやりを持って、創造性豊かに行動することに、深い満足感を覚える。

- 1 私たちは、案じる気持ちを持って行動します。
- 1 私たちは、清潔を大切にします。
- 1 私たちは、創意・工夫をモットーに自己研鑽に努めます。

○特別養護老人ホーム遠野長寿の郷 老人短期入所施設遠野長寿の郷 老人デイサービスセンター長寿園
生活支援ハウス長寿園 居宅介護サポートセンター長寿園

〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩18-7

TEL 0198-63-1770 FAX 0198-63-1815

TEL 0198-63-1816(デイサービスセンター長寿園)

TEL 0198-66-3211(居宅介護サポートセンター長寿園)

○養護老人ホーム長寿の森吉祥園 デイサービスセンター長寿の森踊鹿 ヘルパーステーション長寿の森

〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前9-7-67

TEL 0198-62-2028(吉祥園) FAX 0198-62-0759

TEL 0198-62-0755(踊鹿)

○小規模多機能型居宅介護事業所長寿庵 グループホーム長寿庵 在宅介護支援センター遠野

〒028-0521 岩手県遠野市材木町2-22

TEL 0198-63-1328 FAX 0198-63-1338

とのおの松寿会 敬老会

遠野長寿の郷

9月24日(土)遠野長寿の郷地域交流ホールにてご家族・来賓の方々をお迎えし敬老会を開催いたしました。本年は喜寿(77歳)2名、米寿(5名)、100歳(1名)、100歳以上(1名)の方々に記念品が贈呈されました。式典の最後は米寿を迎えられた宇夫方節子さんが利用者代表謝辞を述べました。

式典後の余興では職員の馬場静子さんによる日本舞踊と、菖蒲町の利用者さんによる歌が披露され会場をなごませました。



喜寿

小松 キワ さん
神庭 昌夫 さん

百歳

佐々木 トキ さん

百歳以上

佐々木 ミユキ さん
(101歳)

米寿

菊池 サヤ さん
大洞 フサ さん
松田 キヨ さん
宇夫方 節子 さん
佐々木 文子 さん



長寿の森

9月23日(金)長寿の森吉祥園敬老会を開催いたしました。

本年度は喜寿1名、米寿2名、卒寿4名、白寿1名の方々に記念品が贈呈され、100歳を迎える菊池ちよ子さんには、内閣総理大臣と県知事から賞状と記念品が贈呈されました。



喜寿

沖山 若子 さん

白寿

奥寺 ハツヨ さん

米寿

関根 八重子 さん
佐々木 チヨエ さん

百歳

菊池 ちよ子 さん

卒寿

松田 康 さん
澤里 ノエ さん
木村 キエ さん
佐々木 チヤ子 さん





長寿庵



今年の長寿庵敬老会は9月24日(土)に開催いたしました。今年は菊池光雄様が米寿を、及川四郎様・佐藤タへ様が卒寿となりました。そして青山タキ様が白寿を迎えることとなりました。

利用者の皆さま、これからも元気で楽しく、健やかな毎日をお送りできるようお過ごしください。



茅町 ショートステイ

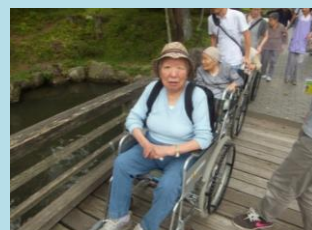
文化祭作品作り



三色そうめん作り



東和へドライブに行きました



特別養護老人ホーム 遠野長寿の郷



菖蒲町では、8月の誕生日会でスイカ割りに挑戦しました。大きなスイカだった為、皆さんと協力して割ることが出来ました。スイカにヒビが入ると皆で歓声をあげて喜び、美味しく頂きました。

9月に利用者さんのリクエストでえさし藤原の郷に行きました。大河ドラマの撮影場所にも使われていたそうで、帰園後「とっても良かった。出掛けると若返るな」と嬉しそうにお話してくださいました。



山吹町では、8月に小友祭を見物してきました。獅子踊りや、神楽、保育園の踊りを見てきました。「小友祭に行ってきた。とても楽しかった」と喜んでくださいました。

誕生日会でスルーツを凍らせたアイスを食べました。その日は暑かったのでひんやりとしたアイスを食べれて「冷たくて、美味しい」と涼んでいました。



柑子町では、8月は新規の利用者さんの歓迎会を兼ねた誕生日会を行いました。

誕生日会では恒例となった職員との記念撮影も笑顔で撮れて良かったです。新規の方のカエルの鳴き声のものまねでみんな大笑いでした。ケーキも美味しくいただき、カラオケもして、楽しい時間をすごせました。



紺町では、遠野まつりを見物しました。生憎の雨だったので施設の中で獅子踊りや、さんさ踊り、神楽を見ました。間近で見たのでとても迫力がありました。「見て、良かったね」と楽しそうに話されていました。

9月末に天皇皇后両陛下が遠野にお立ち寄りになり、利用者さんと職員でお見送りに行きました。両陛下に手を振ると、笑顔で手を振ってくださいました。みなさん嬉しそうな様子でした。



デイサービス通信

老人デイサービスセンター 長寿園

リオオリンピック・高校野球とスポーツの話題が多かった月でした。4年後は東京ですね。8月の活動について紹介します。

※ 流しそうめん

皆で作
しょう♡



◆そうめんの薬味にネギとキュウリを切りました。

流れて来ない



◆そうめん流しますよ～！

※ 買い物ドライブ・作品作り



◆作品つくりと「BigHouse」に行って来ました。



◆小豆がペットボトル1本分、とれました。

※ 野球観戦・作品作り



◆高校野球、オリンピックを観戦して楽しみました。
3回戦 盛岡大付属が徳島県(鳴門)に敗れて残念。
オリンピックの日本のメダル数はいくつですか？
(金:12個 銀:8個 銅:21個の計41個です。)



私の作るのを、
手伝って
♡♡♡

◆ ネームプレート作りをしました。

※ おやつ作り



↑「白玉パフェ」・・・豆腐と白玉粉を混ぜてモチモチ



↑「お好み焼き」には長芋とネギ、刻んだキャベツでふっくらと焼き上げました。

9月17日～9月18日

遠野まつり



遠野まつりでは10以上の団体が来園してくださり、郷土芸能などを観賞しました。

9月20日～9月21日

生け花クラブ



生け花、初挑戦！

師範の活ける芸術。

これは・・・ここでもいいかしら!?

9月5日～9月9日

踊鹿敬老会



ボランティアさん来園。

厨房特製！日替わり敬老会弁当^^

皆で歌の大合唱♪

9月28日

新聞ホッケー



よーい、はじめ！

そっちへ、行ったぞー！

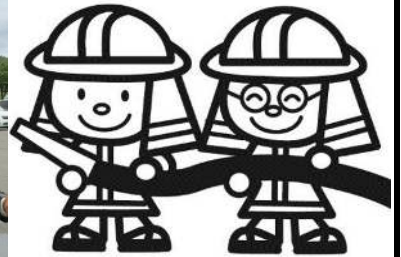
白熱！ゴール前の攻防。

地域密着型サービス拠点 長寿庵

小規模多機能型居宅介護事業所 長寿庵 グループホーム 長寿庵



**じんぎすかんマラソンの
応援をしました！**
8月28日、遠野の真夏の名物イベント・じんぎすかんマラソンの応援に、今年も行ってきました。今回は長寿庵から2人の職員と共に、長寿の郷からも職員が参加していました。
応援に参加した利用者の皆様も、旗を振りながら一生懸命声援を送りました。



**防災フェスティバルに
行ってきました**
9月10日、遠野市総合防災センターにて開催された防災フェスティバルの見学に、今年も行ってきました。
先日の台風10号の影響もあり、規模を縮小しての開催でしたが、消防車や救急車に乗せてもらったり、熱々の豚汁に舌鼓を打ったりと楽しい一日を過ごすことができました。



8月・9月状況

○ボランティア

・長寿の郷
金田一ご夫婦様
海老豊洋様
新毛郁子様

・長寿の森

金田一ご夫妻様
菊池明美様
新毛郁子様
花一輪の会様
老止座様

遠野コーラス桑の実様

宝柳会様

石田慶子様

・長寿庵

金田一ご夫妻様

○寄付品紹介

・長寿の郷
松田裕子様(紙おむつ、流動食)
萬久美子様(紙おむつ)

ありがとうございました!



遠野長寿の郷 生活相談員の介護バカ日誌③

今回は、非常におこがましいですが、私も実行委員になっております今年6月に立ち上げた任意団体「遠野ケアイノベーション会議」について、紹介させていただきたいと思います。この団体は、当法人と長寿の郷家族会も協力、協賛しています。さて突然ですが「37.7パーセント」。この数字はなんでしょうか?

平成28年9月1日時点の遠野市の高齢化率(総人口に占める65歳以上の人口の割合)です。介護保険制度が始まった平成12年は、27.6%、と現在と比べ10%も低かったんです。9年後の平成37年には高齢化率40%を超えるると予測されています。同時に団塊の世代が、後期高齢者の75歳以上となります。さらに、核家族化の進展により、高齢者の単身世帯や高齢者のみ世帯が増加し、要介護高齢者が増加することは明確です。(※遠野市の場合、全国と比べ5年早く、4年後の平成32年に要介護認定者がピークを迎え2,074人になり、平成28年の1,899人より175人増加することが推測されております。)これは、対岸の火事ではなく、私の親もまさに団塊の世代であり、5年後、10年後には後期高齢者となります。

そして昨今、介護業界を取り巻く環境は、以前からの「きつい、汚い、給料が安い」といういわゆる3Kに加え、他県の介護従事者の高齢者虐待や転落事故、最近では、戦後最大の殺傷事件が障害者施設において、元従事者が引き起こすという状況を新聞、テレビ、SNS等メディアを介し、一般市民のみならず、我々現業者に対しても、センセーショナルな影響を与えています。これにより、社会的に介護業界に対してのマイナス、ネガティブなイメージが広がり、介護業界は、慢性的な人材不足が続いている状況です。これは、介護サービスを利用する高齢者とその家族、介護サービス事業所の3者にとつて危機的状況です。介護サービスを利用したくても利用できない「介護難民」が発生するかもしれません。

このような状況で4年後に迎える要介護高齢者のピークを乗り越えることができるでしょうか。今までのように「国が、県が、市が何とかしてくれるだろう」という行政に依存した姿勢で良いのでしょうか。

今こそ行政主導のやり方から脱却し、介護に従事する若者自身が声を上げ、最大のメディアとなり、アクションを起こし、4～9年後も要介護高齢者が住み慣れたこの遠野市で最期まで安心して暮らせる町をつくるため、動き出す必要があると思います。このことが、私たちを産み、大切に育ててくれた親への私たちができる親孝行であり、恩返しだと思います。

このような思いから組織、職種の枠を越え、遠野市内の福祉・介護事業所の若手職員20名が集まり「介護が変われば地域が変わる」、「遠野の福祉・介護業界をもっと元気に」を合言葉に任意団体を立ち上げました。そして少しずつ活動を開始しております。どうぞ「遠野ケアイノベーション会議」をよろしく願います。

★ 目次 ★

長寿だより 84号

○表紙

「長寿の森吉祥園 敬老会より」

「とおの松寿会 敬老会の様子」

・ 1

○遠野長寿の郷

茅町(シヨートステイ)

「活動紹介」

・ 2～3上

「菖蒲町・山吹町・

柑子町・紺町の様子」

・ 3下

「活動紹介」

・ 4

○長寿の森

長寿の森吉祥園

「遠野まつり・生け花クラブ」

・ 5

「デイサービス長寿の森踊鹿

「踊鹿敬老会・新聞ホッケー」

・ 6下

○長寿庵

「じんぎすかんマラソン」など

・ 7

○その他

「ボランティア・寄付品紹介」

「相談員の介護バカ日誌③」

「目次」

・ 8